3. 無顆粒球症に関する医療連携の変更

⑦登録済み連携医療機関を他の連携医療機関へ変更する場合(様式8)

申請者情報を記入:

施設の所属者であれば役職・所属は問いません。

要請内容を記入:

「登録内容の変更」をチェックしてください。

【理由】は「その他」を選択し、連携先医療機関を変更する旨のコメントを記入してください。

現在の登録内容を記入:

登録を変更する連携先医療機関名、科名、医師名を記入してください。

登録変更後を記入:

変更後の連携先医療機関名、科名、医師名を記入してください。

様式8

CPMS登録変更要請書

提出先:クロザリル適正使用委員会

CPMS登録内容の変更を要請します。

^{設名:} ノバ精神医療センター	代理記入者名: 田中 花子	
【要請内容】		
□ 登録の削除 / 🗹 登録内容の変更/	□ 登録医療機関の追加*/ □ その他**	
【理由】		
□ 異動のため / □ 退職のため / 🗸	その他(連携先医療機関変更)
現在の登録内容】		
	系剤師 / □ CPMSコーディネート業務担当者 養務担当者 / ☑ その他(連携光 医療機図)**
(ふりがな) さとう たろう	manus a mari turata a la da da da	
氏 名: 佐藤 太郎	所属する科,担当: 血液内科	
(ふりがな) のほだいがくびょういん 医療機関(保険薬局)名: ノバ大学病院		
連絡先: 電話:	FAX:	
E-mail:		
登録変更後】※変更箇所のみご記入くだ	ださい。	
	利師 / □ CPMSコーディネート業務担当者	No. 1
□ クロザリル管理薬剤師兼CPMSコーディネート等)**
(ふりがな) ナギき (ろう 氏 名: 鈴木 次郎	所属する科, 担当: 血液内科医	
(ふりがな)	WIND V (ALIE) WELL (ALIE OF ALIE OF AL	—— I
医療機関(保険薬局)名: 日本血液総合	冷病院	

3. 無顆粒球症に関する医療連携の変更

⑦登録済み連携医療機関を他の連携医療機関へ変更する場 合 (様式22)

日付を記載

※ 連携を承諾した日(署名日)をご記載ください。

施設名、所属科、氏名を記載

- ※ ご所属の医療機関名・所属科をご記載ください。
- ※ 連携承諾に対して署名(自署)をお願いします。
- ※ ふりがなもご記載ください。

CPMS登録(通院)医療機関名を記載:

連携を承諾するCPMS登録(通院)医療機関名をご記載ください。

血液内科等医師の要件についてチェックまたは記入

- ※ 1のチェックは必須です。
- ※ 日本血液学会の会員の場合
 - \rightarrow 2の「Yes」にチェックをしてください。

同枠内の他項目(2-A, 2-B, 治療経験の具体的な内容)の チェック・記入は不要です。

- ※ 日本血液学会の会員ではない場合

 - → 2-A及び2-Bの当てはまる項目全てにチェックをしてください。

無顆粒球症の治療経験の判断のため、2-A及び2-Bの 両項目にそれぞれ1つ以上のチェックが必須となります。

→ 治療経験の具体的内容欄にご記入ください。(記入必須)

様式 22

医療連携承諾書

提出先:クロザリル適正使用委員会 2024年 4月 1日 施 設 名:日本血液総合病院 所属科:血液内科 (ふりがな) ナギ (33) 氏名(署名):鈴木 次郎

当医療機関は、クロザリル投薬患者に好中球減少症・無顆粒球症が発現し、血液内科医等 と医療措置に関する相談が必要と判断される場合、下記のCPMS登録(通院)医療機関か らの要望に基づき、適切な助言を行うことを承諾いたします。

CFMS豆稣(逓烷)医療機能:ノバ精神医療センター

また、私はCPMS運用手順で定める血液内科医等の要件(1かつ2(もしくは1かつ2-Aか つ2-B) にチェックがある) を以下の通り満たしております。

2-A← 2-Aのチェックボックス3つのうち、最低1つにチェックロが必要 日本感染症学会の会員である 日本臨床腫瘍学会の会員である その他の学会会員である(学会) 2-B. 〈治療経験の具体的内容欄もご記入ください← 2-Bのチェックボックス3つのうち、最低1つにチェックロが必要 血液内科疾患の入院患者の治療経験を有する(初期研修期間は除く) 血液内科入院患者に関する感染症コンサルテーション経験を有する 血液内科疾患以外の無顆粒球症の治療経験を有する 治療経験の具体的内容(治療人数,疾患名,治療内容等): 日本血液学会会員以外の場合、 治療経験の具体的内容の記入が必要		Yes ✓ Yes ☐ No ☐ 会の会員でない場合), 以下 <u>2-Aかつ2-B</u> において当てはま
□血液内科疾患の入院患者の治療経験を有する(初期研修期間は除く) □血液内科入院患者に関する感染症コンサルテーション経験を有する □血液内科疾患以外の無顆粒球症の治療経験を有する 治療経験の具体的内容(治療人数,疾患名,治療内容等): □本血液学会会員以外の場合、	□ 日本感染症学会の会員である □ 日本臨床腫瘍学会の会員である	
日本血液学会会員以外の場合、	□ 血液内科疾患の入院患者の治療経験を有する □ 血液内科入院患者に関する感染症コンサルテー	(初期研修期間は除く) -ション経験を有する
	日本血液学会会員以外の場合、	

3. 無顆粒球症に関する医療連携の変更

⑦登録済み連携医療機関を他の連携医療機関へ変更する場合(手順書)

連携タイプによりひな形が異なりますため、クロザリル適正使用委員会事務局までお問い合わせください。

問合せ先: Clozaril.tekisei@novartis.com

注)

手順書には精神科の長の署名をお願いします。

連絡表は血液内科医及び連携先精神科医(院外連携要件A)の欄のみでの記載結構です。

3. 無顆粒球症に関する医療連携の変更

⑦登録済み連携医療機関を他連携医療機関へ変更する場合 (覚書)

院内連携:該当せず

(CPMS登録医療機関と無顆粒球症対応医療機関が同じ)

院外連携(要件A/要件B):該当する

(CPMS登録医療機関と無顆粒球症対応医療機関が異なる)

連携タイプによりひな形が異なりますため、クロザリル適正使用委員会事務局までお問い合わせください。

問合せ先: Clozaril.tekisei@novartis.com

吃出油堆	リバ大学病院□	
院内連携	野庭 一郎↩	
1/F成日←	2024年 4月 1日← ←	

連絡表↩

EITIX						
↩	氏	·4 ·名**₽	連絡先 1:通常連絡先↔ (医局・病棟・外来等) TEL・内線(PHS)↔	₩ 連絡先 2: ¶ (任:	《 級急連絡先↓ 麼) ↔	
精神科医↩	4		€	4	4	
血液内科医等↩	结签 一	・詳⇔	内線:1234←	€3	4	
増尿病内科医↩	4					
クロザリル↩	(*	院	外連携要	件A	野庭 一郎	
管理薬剤師□			* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *		2024年 4月 1日	•
CPMS コーディネート← 業務担当者←	4	4				
CPMS センター←	秋葉 達彦	連絡表	4			

4	氏名**↩	連絡先 1:通常連絡先↔ (医局・病棟・外来等)↔ TEL・内線(PHS)↔	連絡先 2:緊急連絡先↓ (任意) ↩
精神科医型	←	4	4
血液内科医等↔ (連携医療機関)↔	焦髪 一郎← (*ノバ大学病院)←	03-1234-5678←	4
糖尿病内科医↩ (連携医療機関)↩	(*)÷	4	4
精神科医↩ (連携先医療機関)↩	聖慎 花子← (*ノバ大学病院)←	03-1234-5678←	4

クロザリルペ 管理薬剤師。 CPMs コーディネート 業務担当者。 CPMS センターペ が発 センターペ が 漢 遠彦ペ

連絡表↩

C-111-3X			
€3	氏名**↩	連絡先 1:通常連絡先↩ (医局・病棟・外来等)↩ TEL・内線(PHS)↩	連絡先 2:緊急連絡先↓ (任意) ↔
精神科医↩	4	4	4
₽	₽		
血液内科医等↩	结签 一郎←	03-1234-5678←	←
(連携医療機関)↩	(*ノバ大学病院) ↩		
糖尿病内科医←	4	4	4
(連携医療機関)↩	(*)		
クロザリル씓	4	Q	←
管理薬剤師↩	4		
CPMS コーディネート	4	4	4
業務担当者↩			
CPMS センター←	秋葉 達彦↩	電話番号	
ノバルティス ファーマー	←	0120-977-327←	
			v1.0_202404